

中学校部活動の「地域連携・地域移行」を進めています!



子どもたちがスポーツ・文化芸術活動に 継続して親しめる環境づくりをめざしています



みえスポーツ応援マスコット
とこまる

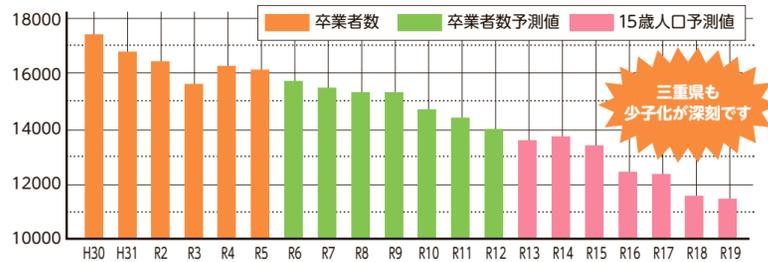
深刻な少子化の影響により、全国の中学校の部活動で「部員数が少なくなり、大会に出られない」や「やりたい部活が学校にない」といった課題が浮き彫りになっています。

将来にわたり、子どもたちが希望するスポーツ・文化芸術活動に取り組めるよう、県では、まず休日における中学校の部活動を、学校単位ではなく地域単位で「合同部活動※1」や「地域クラブ活動※2」として実施できる環境づくりを進めています。

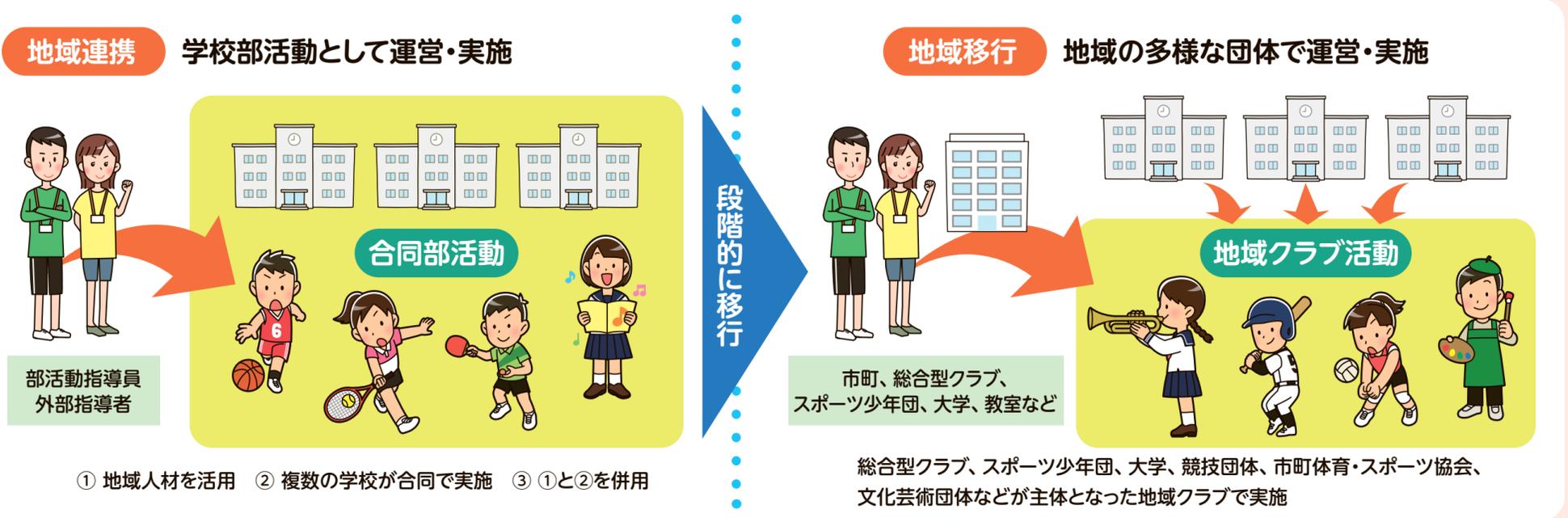
※1「合同部活動」複数校が一つにまとまって行う部活動形式。

※2「地域クラブ活動」地域の多様な団体が主体となり運営。学校と連携し市民体育館や公民館など多様な場所で実施。

三重県における中学生の卒業生数



部活動の「地域連携・地域移行」とは? 地域の子どもを、学校を含めた地域で育てる部活動改革です



子どもたちへのメリットは? 学校単位での活動では得られない経験ができる可能性があります



- 地域で多様な活動を楽しめる
- 学校を超えた仲間との交流
- 多様な世代との豊かな交流

- 有資格者による専門性のある指導
- 学校にはなかった新たな多様な体験
- 引退・卒業後も継続して活動できる機会



解決すべき課題も... 地域の子どもを、学校を含めた地域で育てると意識のもと、多くの人々の関わりが必要となります。

- 地域での受け入れ団体確保
- 指導力のある外部指導者確保
- 事故やトラブル時の対応と責任の所在
- 遠方へ移動する生徒の交通手段確保
- 個人情報の共有、管理方法
- 人件費、管理費等の予算確保
- 公平な受益者負担のあり方
- 中体連などの大会のあり方

各市町で取り組みが進んでいます

子どもたちのスポーツ・文化芸術活動の機会確保と教員の働き方改革の推進を図るため、各市町において、休日の部活動の指導を総合型クラブや競技団体、文化芸術団体などが受け入れる取り組みが進んでいます。県でも、学校側と指導者側のマッチングを図る「人材バンク」を立ち上げる予定です。

「地域連携・地域移行」に携わってみませんか?

実は…指導者が不足しています。
指導やサポートをしていただける方は、ぜひご登録してください!



「地域連携・地域移行」によって、多様な世代との交流によるコミュニティの創出や、地域住民にとっても、より良い地域スポーツ・文化芸術環境を創造する機会とすることが期待されています。「地域連携・地域移行」にご理解とご協力をお願いします!

部活動改革ポータルサイト [検索](#)

部活動に関するガイドライン、全国の事例、FAQなどを紹介しています。

